

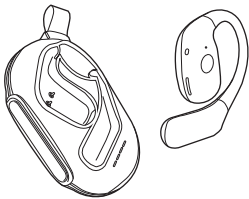
OPEN EAR EARPHONE

オープンイヤーイヤホン

取扱説明書

Bluetooth® Ver.5.3

この度は本製品をご購入いただきありがとうございます。
使用前に、本取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくご使用ください。
読み終わった後は、大切に保管してください。



内容物

- ① オープンイヤーイヤホン本体 (L/R) ×各1台
- ② 充電ケース ×1台
- ③ 取扱説明書兼保証書 ×1部

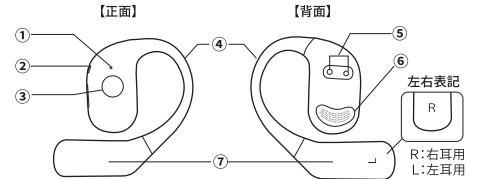
充電機器・ケーブル類は別売です。別途ご確認ください。

- 対応USBケーブル：USB Type-A to USB Type-Cのケーブル
- 対応ACアダプタ：Type-Aコネクタを有する出力5V2.4A以下のACアダプタ

※PD (Power Delivery) 対応の充電機器は使用しないでください。
※2.4Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどは使用しないでください。

各部名称・機能一覧

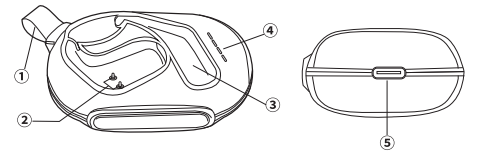
イヤホン



①	LED	⑤	充電端子
②	マイク	⑥	出音部
③	タッチセンサー	⑦	マグネット
④	イヤーフック		

充電ケース

●充電ケースが満充電の場合、イヤホンを最大約2回分充電することができます。
※使用状況により異なります。



①	ストラップ※ストラップは着脱できません。	④	電池残量LED®
②	充電端子	⑤	充電ポート (Type-C)
③	マグネット		

※イヤホンを充電ケースに収納すると、充電ケースの電池残量が4段階で表示されます。

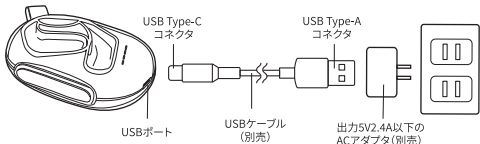
LED状態	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
電池残量	0%	1~25%	26~50%	51~75%	76~100%

■■■■…満灯 ■■■■…点灯

充電方法

- はじめて使用する際はあらかじめ充電をおこなってください。
- 充電前に本体差込口やUSBケーブルに異物・液体などが付着していないかご確認ください。

充電ケースの充電方法



1. USBケーブル (別売) を接続して、充電を開始する

USBケーブル (Type-Cコネクタを有するもの / 別売) のType-Cコネクタを本体差込口に接続し、もう一方はACアダプタや充電器に挿しこむと電池残量LEDが白く点灯し、充電がはじまります。※電池残量0%の状態から約1時間20分で満充電になります。

2. 充電完了後、USBケーブルを取りはずす

充電が完了し充電ケース本体のLEDが消灯する、または所定の充電時間になったら本製品からUSBケーブルを取りはずしてください。

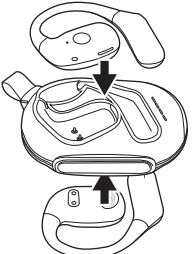
- ! 2.4Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどは使用しないでください。
- ※所定の充電時間を超えて充電するなど、過度な充電は内蔵電池の発熱・発火を引き起こしたり、バッテリー劣化や故障するおそれがあります。
- ※パソコンのUSB差込口に接続しないでください。必ずACアダプタをご利用ください。

イヤホンの充電方法

●充電残量が少なくなると、イヤホンから電子音が鳴ります。
イヤホンを充電してください。

充電済みの充電ケースにイヤホンをセットすると自動で充電がはじまります。
電池残量0%の状態から約1.5時間で満充電になります。

動作・状態	LED挙動
充電中	イヤホン本体：赤く点灯 充電ケース：現在の電池残量表示 (4段階)
充電完了	イヤホン本体：消灯 充電ケース：消灯



- ! ※イヤホンを充電する場合は、イヤホンと充電ケースの充電端子同士が接触するようしっかりと入れ、イヤホンのLEDが点灯しているかご確認ください。点灯しない場合は、イヤホンが浮いているなど接触不良が起きている可能性があります。
- ※イヤホンを片方ずつ収納すると充電されない場合があります。その場合、同時に収納し直すと充電が始まります。

電源のON/OFF

タッチセンサーを約3秒以上長押しすると電源がONになります。再度電源ボタンを3秒以上の長押しすることで電源OFFになります。

※ペアリング後、使用しない場合は必ずケースに入れて保管してください。
※ペアリングが完了しない状態が3分間続くと自動で電源OFFになります。電源を入れ直してください。

動作・状態	操作方法	LED挙動
電源ON	イヤホンのタッチセンサーを約3秒以上長押し	点滅 (ペアリングが完了すると消灯)
電源OFF	イヤホンのタッチセンサーを約3秒以上長押し	赤く3回点滅し、消灯

※充電ケースの電池残量がない場合は、イヤホンを出し入れしても電源のON/OFFはできません。

ペアリング (接続) 方法

- はじめて使用する際は、必ずペアリングをおこなってください。
- Bluetooth機器によりペアリング方法が異なります。手順は一例です。接続機器側の取扱説明書を併せてご確認ください。
- 本製品は複数のデバイスを同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除して使用してください。
- ペアリング時は本製品と接続したい機器を1m以内に置き、障害になるものがないことを確認してからおこなってください。

デバイス名

T78

1. ペアリングをおこなう

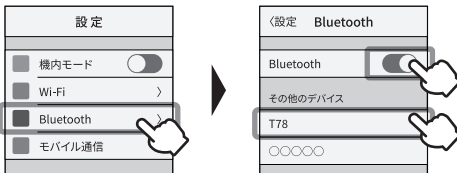
- タッチセンサーを約3秒以上長押しすると、電源がONになり、ペアリングモードに移行します。
- 片方のLEDが点滅を続けます。LEDが消灯するとイヤホンのペアリングが完了します。



2. 接続したい機器に登録する

- 接続したい機器のBluetooth機能をONにし、デバイス名「T78」を選択します。※機器側でデバイス名が検索されるまで時間がかかることがあります。
- ※機器側でPINコードの入力を求められた場合、「0000」を入力してください。

【iPhoneの場合 (例)】 【設定】 → 【Bluetooth】



3. ペアリング完了

- イヤホンから電子音が鳴るとペアリングが完了します。 ※このときイヤホンのLEDは消灯しています。

4. 音楽再生前に音量を最小にする

- 接続機器側の音量を最小にし、少しずつ音量を調整してください。
- ※再生環境や機種によってはペアリング後、自動で音量が変化することがあります。

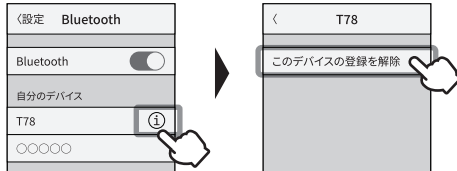
- 2回目以降の使用では、イヤホンの電源をONにすると最後に接続されたデバイスと約5~10秒で自動ペアリングされます。
- 接続が切断されている場合は、再度ペアリングをおこなってください。

- ! ※ペアリング接続範囲は約10mですが、本製品とペアリング機器との間に障害物がある場合などは接続可能範囲が変動します。
- ※自動接続されない場合は、機器のBluetooth設定がONになっているかご確認ください。
- ※機種・アプリケーションによってはイヤホンの電源をONにしても自動でペアリングされないことがあります。接続操作については接続機器側の取扱説明書をご確認ください。

ペアリングを解除する

接続機器側の設定より「T78」を選び、「このデバイスの登録を解除」を選択してください。解除が完了し、次回以降本製品の電源をONにしても自動でペアリングされなくなります。

【iPhoneの場合 (例)】



片耳のみ使用する

- はじめにペアリングをおこなってください。
- 充電ケースから片方のみイヤホンを取り出す、もしくは片側イヤホンのタッチセンサーを長押しし電源ONにすると、イヤホンを単独で使用できます。
- 両耳で使用している途中で片側のイヤホンをケースに収納した場合でも、片耳のみで単独使用できます。

- ! ※イヤホンを片耳のみで使用する場合は、タッチセンサーの操作が異なります。操作一覧をご参照ください。
- ※ケース内でもう片方のイヤホン充電端子とケースの充電端子が接触不良を起こしていると、もう片方のイヤホンがケース内で電源ONになる場合があります。ご確認ください。

イヤホンの装着方法

1. 充電ケースからイヤホンを取り出し、左右を確認してください。
2. イヤーフックを耳に掛け、回転させて動かし耳に出音部がフィットする位置へ調整してください。

※しっかり装着されているか確認してから、ご使用ください。耳から外れると脱落や紛失のおそれがあります。



- ! ※製品の特性上、音量によっては周囲に音が聞こえることがあります。また、音の伝わり方には個人差があります。
- ※交通機関や公共の場所では、周りの方の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。

音楽再生・電話操作一覧

■音楽再生操作

動作・状態	操作方法
音楽再生 / 停止	L/Rどちらかのタッチセンサーを約1秒間長押し
曲送り	L側タッチセンサーを【3回】タッチ
曲戻し	R側タッチセンサーを【3回】タッチ
音量+	L側タッチセンサーを【2回】タッチ
音量-	R側タッチセンサーを【2回】タッチ

■通話操作

動作・状態	操作方法
受電する	L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ
電話を切る	L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ
受電拒否	L/Rどちらかのタッチセンサーを約1秒間長押し

■片耳のみ使用する 場合

動作・状態	操作方法
再生 / 停止	タッチセンサーを約1秒間長押し
曲送り	タッチセンサーを【3回】タッチ
曲戻し	※接続機器側で操作してください。
音量+	タッチセンサーを【2回】タッチ
音量-	※接続機器側で操作してください。
受電する	タッチセンサーを【1回】タッチ
電話を切る	タッチセンサーを【1回】タッチ
受電拒否	タッチセンサーを約1秒間長押し

※通話時、相手に声が届きにくい場合は、マイク周辺が髪や服などで覆われていないかご確認ください。
※音楽再生環境 (アプリケーションなど) や対応機種の仕様により、操作が異なる場合があります。使用されるアプリケーションのサポートについては保証外になりますのでご了承ください。
※通話操作は接続機器が通話機能のある機種のみご使用できます。
※接続機器によってはタッチセンサーで操作できない場合があります。

